

ユーザーガイド



720p HD デジタルビデオカメラ

NS-DV720P/NS-DV720PBL



目次

安全に関する重要な注意	1
はじめに	1
機能	1
パッケージ内容	1
システム要件	1
前面	2
背面	2
右側	3
左側	4
底面	4
LCD 撮影モードのアイコン	4
LCD 再生モードのアイコン	5
ビデオカメラのセットアップ	6
電池の取り付け	6
バッテリーの充電	6
SD/SDHC メモリカードの挿入・取り出し	6
使用前の準備	7
ビデオカメラの「On」と「Off」	7
初期設定	7
動画の撮影	7
動画を見る	7
動画の削除	8
静止画の撮影	8
クローズアップ静止画の撮影	8
静止画を見る	9
静止画の削除	9
ビデオカメラ機能の使い方	10
ライトの使い方	10
セルフタイマーの使い方	10
ズームの使い方	10
ビデオカメラ設定の調整	10
シンプルモードを「Off」にする	10
操作音を「On」または「Off」にする	11
ビデオモードの設定	12
手ブレ補正の「On」と「Off」	12
モーションディテクションの「On」と「Off」	13
シーンモードの選択	13
ホワイトバランスの調整	13
静止画に日付と時刻をつける	14
日付と時刻の設定	14
SD/SDHC メモリカードまたは内蔵メモリの消去	15
メニュー言語の選択	16
ヘルプ表示を「On」または「Off」にする	16
TV 出力設定の選択	17
動画用ファイル形式の選択	17
工場出荷状態に戻す	18

テレビで動画や静止画を見る	18
HDMI 可能 テレビへの接続	18
付属の A/V ケーブルを使っでのテレビへの接続	18
パソコンで動画や静止画を見る	19
ソフトウェアのインストール	19
動画や静止画のパソコンへの転送	19
動画の DVD への焼付け	19
トラブルシューティング	20
仕様とデフォルト設定	20
仕様	20
デフォルト設定	21
法的通知	22
1 年間の制限保証	23

720p HD デジタルビデオカメラ

安全に関する重要な注意

- 1 説明書をよくお読みください。
- 2 説明書は保管しておいてください。
- 3 警告に従ってください。
- 4 指示に従ってください。
- 5 水の近くでビデオカメラを使用しないでください。
- 6 拭くときは必ず乾いた布を使ってください。
- 7 通気口を塞がないようにしてください。メーカーの指示に従って設置してください。
- 8 ビデオカメラは、ラジエーター、暖気吹出口、ストーブ、または熱を生み出す器具（アンプを含む）のそばに置かないでください。
- 9 コードは、特にプラグやビデオカメラ接続部の近くで、上を歩いたり折り曲げないようにしてください。
- 10 メーカーによって指定されている付属品 / アクセサリーのみを使用してください。
- 11 雷雨の最中または長期間使用しない場合は、ビデオカメラを電源から抜いてください。
- 12 修理等は、資格があるサービス担当者に依頼してください。電源コードやプラグが壊れた、ビデオカメラに液体がかかったりビデオカメラの中に物が落ちた、ビデオカメラが雨や湿気にさらされた、ビデオカメラが正常に操作しない、ビデオカメラを落とした等、ビデオカメラに損傷がある場合には必ず修理してください。
- 13 火災や感電のリスクを軽減させるために、ビデオカメラを雨、湿気、水滴、水しぶきなどにさらすことを避け、花瓶のような水が入った容器を上へのせないでください。
- 14 電池は、直射日光や火のような過度の熱にさらさないようにしてください。

注意

電池交換が正しく行われないと、爆発の危険があります。必ず同じまたは同タイプの電池を使ってください。

はじめに

高性能の Insignia 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

機能

- 720p の高解像度で動画が撮れる 500 万画素センサー
- 動画や静止画のコントロールを強化する、3x デジタルズーム
- メモリカード無しで静止画や動画が撮れる内蔵メモリ（動画や静止画用に約 90 MB の内蔵メモリ）
- SD メモリカード（4 GB）や SDHC メモリカード（32 GB）を挿入して容量を増やすことができるメモリカードスロット
- 静止画を 500 万画素解像度で撮影
- 画像を簡単に構成して見ることができる LCD モニター
- 動画や静止画を HDMI 可能テレビ（HDMI ケーブルは非付属品）で簡単に再生できる HDMI アウトプット
- 自動または手動ホワイトバランス調整
- 手ブレや照度不足による画像のブレを抑える、手ブレ補正機能
- ビデオカメラを使いやすくする、シンプルなメニューとユーザーインターフェース

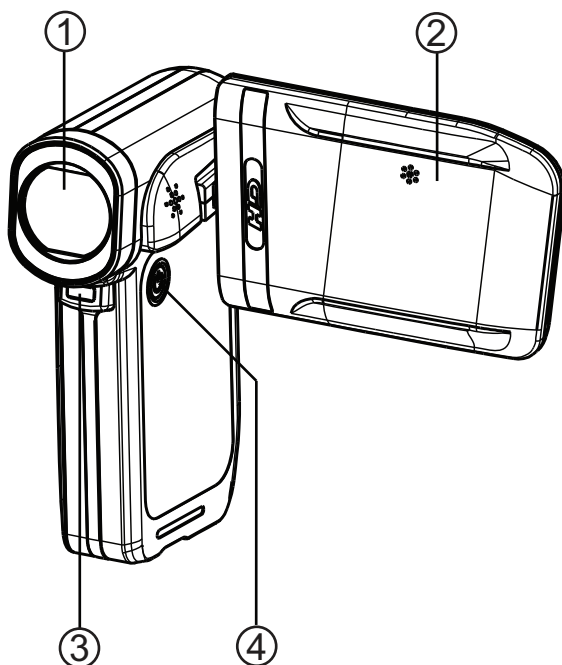
パッケージ内容

- NS-DV720P/NS-DV720PBLHD デジタルビデオカメラ
- USB ケーブル（付属品）
- A/V ケーブル
- AC アダプター
- リチウムイオン充電電池
- クイックスタートガイド
- CD（ソフトウェアおよび ユーザーガイド）
- リストストラップ
- ポーチ

システム要件

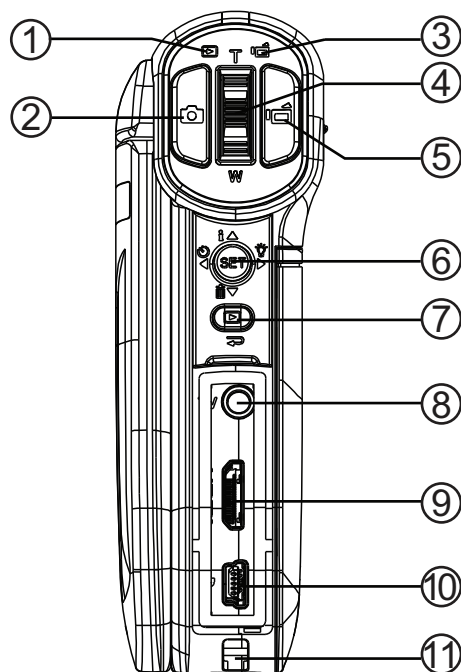
- Microsoft® Windows® XP、Windows Vista®、Windows 7、または Mac OS 10.x 以降
- Intel® Pentium®4 2.4GHz またはそれ以降のプロセッサ
- 512 MB または RAM（メモリ）
- CD ドライブ（付属の ArcSoft MediaImpression ソフトウェアを使って動画を DVD に焼付けたい場合には DVD ドライブが必要）
- 700 MB フリーのハードドライブスペース
- 使用可能 USB 2.0 端子
- 16 ビットのカラーモニター

前面



#	アイテム	説明
①	レンズ	静止画や動画を撮る際に、画像に焦点を合わせます。
②	液晶モニター	撮影時に、静止画や動画を見られるようにします。保存されている静止画や動画を見られるようにします。ビデオカメラのステータス情報を表示します。
③	LED ライト	5 方向ボタンで ▷ を押すと「On」になります。
④	⏻ (電源ボタン)	ビデオカメラの電源を「On」/「Off」にするには、1 秒間押し続けてください。

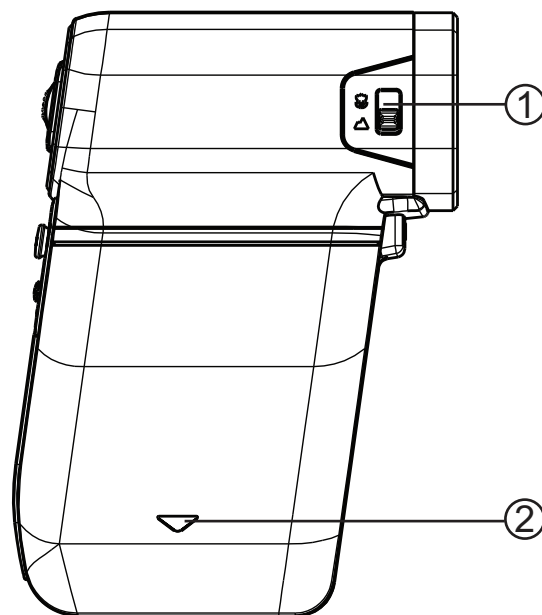
背面

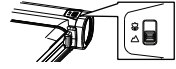


#	アイテム	説明
①	▷ (再生) LED 表示ランプ	ビデオカメラが再生モードになっていると、緑色のライトが点きます。
②	 (カメラ) ボタン	撮影モードで 静止画を撮るときに押します。
③	 (撮影 / 電源) LED 表示ランプ	ビデオカメラが撮影モードになっていると、青いライトが点きます。バッテリーを充電しているときは、青いライトが点滅します。
④	T/W (テレ / ワイド) ボタン	撮影モードで ズームインするには T を押します。ズームアウトするには、 W を押してください。 再生モードで 動画再生モードで、音量を上げるには T を押します。音量を下げるには、 W を押してください。静止画再生モードで、ズームインするには T を押します。ズームアウトするには、 W を押してください。
⑤	 (ムービー) ボタン	撮影モードで 押すと、動画の撮影が始まります。もう 1 度押すと、撮影を停止します。 再生モードで 押すと、動画の再生が始まります。

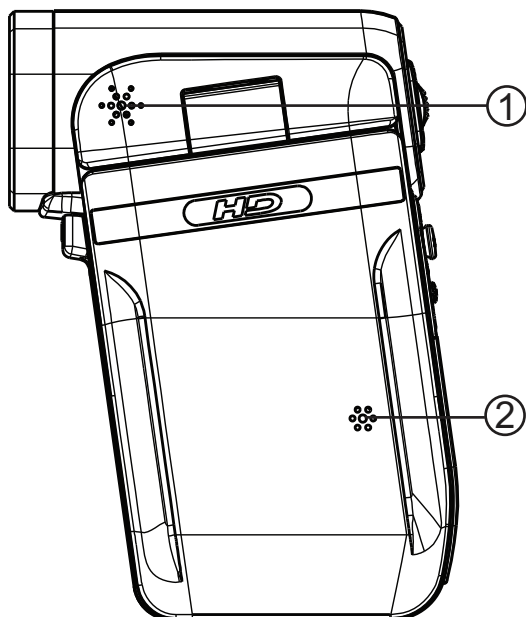
#	アイテム	説明
⑥	 5 方向ボタン	撮影モードで ▷ 押すと、ライトが「On」/「Off」になります。1 回押すとデジタルライトが「On」になり、2 回押すと LED ライトが「On」になり、3 回押すとライトが「Off」になります。注: デジタルライトの機能は、ビデオカメラの画像センサーの感度を増加させ、画像の粒子を増やします。LED ライトはビデオカメラの前面についているライトです。暗い環境で優れた働きをみせ、2-4 フィート (0.6-1.2 メートル) の範囲で有効です。 ◁ 押すと、セルフタイマーが「On」/「Off」になります。セルフタイマーはカメラモードでのみ使用できます。 △ 静止画や動画を一時停止して再生するときに押すと、液晶モニターの表示ランプが「On」/「Off」になります。動画を再生しているときに押すと、音量が上がります。 SET 押すと、撮影メニューが開き、メニュー設定変更が確認できます。 再生モードで ▷ 押すと、次の動画または静止画にいきます。動画再生時に押し続けると、早送りになります。 ◁ 押すと、前の動画または静止画にいきます。動画再生時に押し続けると、巻き戻しになります。 △ 押すと、情報ディスプレイが「On」/「Off」になります。 ▽ 押すと、現在の動画または静止画を削除します。削除するには、動画を停止 (一時停止ではない) しなければなりません。動画を再生または一時停止しているときに押すと、再生音量が下がります。 SET 静止画再生モードで押すと、スライドショーが始まります。静止画拡大モードで押すと、正常な再生が始まります。 メニューモードで ▷ 押すと、設定を調整できます。 ◁ 押すと、設定を調整できます。 △ 押すと、オプションリストで上方向に動きます。 ▽ 押すと、オプションリストで下方向に動きます。 SET 押すと、メニューが開くか、または変更が確認できます。 撮影または再生モードで 押すと、撮影モードと再生モードが切り替わります。 撮影が終わったあとで押すと、撮影した動画を見ることができます。 メニューモードで 押すと、前のページにいきます。
⑦	 (終了) ボタン	
⑧	A/V 出力端子	付属の A/V ケーブルを使って、非高解像度テレビに接続します。
⑨	HDMI 出力端子	HDMI 可能テレビをこの端子に接続します。
⑩	ミニ USB 端子	付属の USB ケーブルを使って、パソコンをこのポートに接続します。 付属の AC アダプターを接続して、バッテリーを充電します。
⑪	ストラップ取付用フック	ストラップをこのフックに取り付けます。

右側



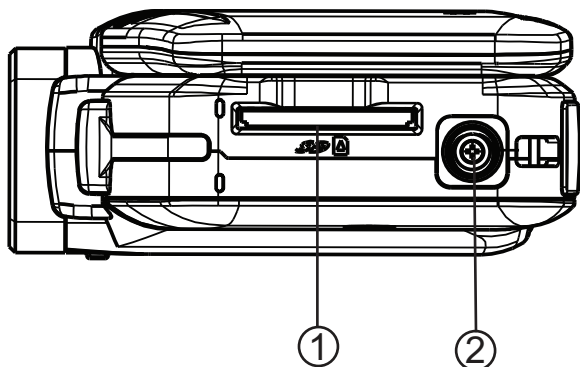
#	アイテム	説明
①	 マクロ切替スイッチ	スイッチをスライドさせると、マクロ  モードと通常  モードが切り替わります。 6 インチ - 10 インチ (15 cm - 25 cm) の距離にある物体のクローズアップ静止画を撮るには、マクロにします。 ビデオカメラがマクロモードになっていると、LCD に  が表示されます。
②	バッテリーカバー	電池を取り付けるには、カバーをスライドさせて外してください。詳細に関しては、6 ページの“電池の取り付け”をご覧ください。

左側



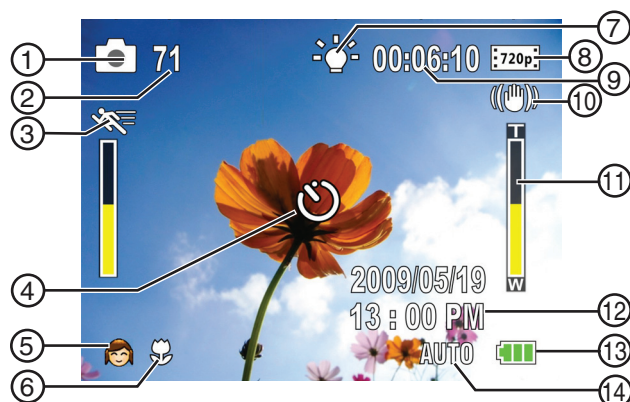
#	アイテム	説明
①	スピーカー	再生モードで、動画と共に録音された音声を再生します。
②	マイク	撮影モードで、音声を録音します。

底面



#	アイテム	説明
①	SD カードスロット	SD/SDHC メモリカード (非付属品) をこのスロットに挿入すると、ストレージ容量を増やすことができます。
②	三脚取付穴	三脚 (非付属品) をこの穴にねじ込むと、安定性が増し、静止画や動画のピンぼけを防ぐことができます。

LCD 撮影モードのアイコン



#	アイテム
①	解像度 2592 x 1944 (500 万画素)
②	71 メモ리카ードが入っていると、現在の解像度での、使用されていないメモリで撮れる静止画枚数を表示します。 メモ리카ードが入っていない場合、現在の解像度での、使用されていない内蔵メモリで撮れる静止画枚数を表示します。
③	モーションディテクション (シンプルモードが「Off」の場合)
④	セルフタイマー シーン (シンプルモードが「Off」の場合)
⑤	逆光 夜景 ポートレート
⑥	マクロ
⑦	デジタルライト LED ライト
	動画解像度 (シンプルモードが「On」の場合)
	HD SD
⑧	動画解像度 (シンプルモードが「Off」の場合)
	HD 720p SD ワイド SD 標準 QVGA

#	アイテム	
⑨	71	メモ리카ードが入っていると、現在の解像度での、使用されていないメモリで撮れる静止画枚数を表示します。 メモ리카ードが入っていない場合、現在の解像度での、使用されていない内蔵メモリで撮れる静止画枚数を表示します。
	00:06:10	現在の解像度での、残りの動画録画時間。
⑩	()	手ブレ補正
⑪		ズームメーター： 3x デジタルズーム
⑫	2009/05/19 1:00 PM	日付と時刻
		バッテリー残量がフル
⑬		バッテリー残量が中位
		バッテリー残量が低い
		バッテリー残量がない
	ホワイトバランス (シンプルモードが「Off」の場合)	
	オート	オート
⑭		太陽光
		蛍光灯
		電球

LCD 再生モードのアイコン



#	アイテム	
①	00:06:10	動画再生時間カウンター
②	005/005	動画や静止画の、現在数 / 合計数
③		音量
	動画解像度 (シンプルモードが「On」の場合)	
		HD
		SD
④	動画解像度 (シンプルモードが「Off」の場合)	
		HD 720p
		SD ワイド
		SD 標準
		QVGA
⑤		ビデオカメラが動画再生モードになっていることを表しています。  を押すたびに、右側のアイコンが ▶ と で切り替わります。



#	アイテム	説明
①	005/005	静止画の現在数 / 合計数
②		ビデオカメラが静止画再生モードになっていることを表しています。

#	アイテム	説明
③		拡大エリア
④	2009/05/19 1:00 PM	日付と時刻をいれます。

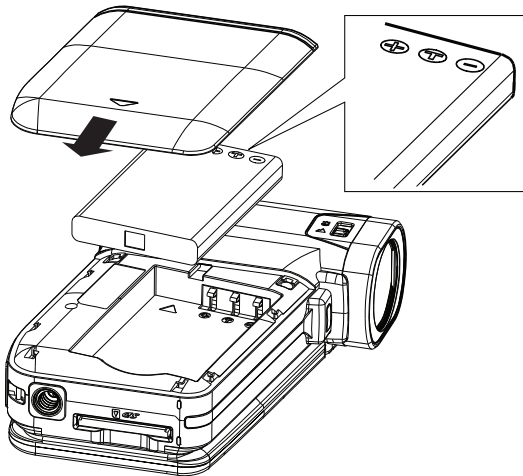
ビデオカメラの セットアップ

電池の取り付け

ビデオカメラを使用する前に、電池を取り付けてください。

電池を取り付ける：

- 1 バッテリーカバーをスライドさせて、ビデオカメラから外します。



- 2 電池を挿入してください。電池の+と-の印が、ビデオカメラの+と-の印に合うようにしてください。
- 3 バッテリーカバーを取り付けます。しっかりはまっていることを確認してください。

電池の充電

注意

ビデオカメラを電源につないだりバッテリーを充電するには、付属の AC アダプターまたは USB ケーブルを使ってください。
ビデオカメラは AC アダプターに接続された状態で使用できますが、ビデオカメラ使用中は充電されません。

電池充電中は、撮影 / 電源ライトが点滅します。充電が完了すると、撮影 / 電源ライトがずっと点いた状態になります。

電池を充電する：

- 1 ビデオカメラが「Off」になっていることを確認してください。
- 2 AC アダプターをビデオカメラのミニ USB 端子と電源コンセントに接続してください。

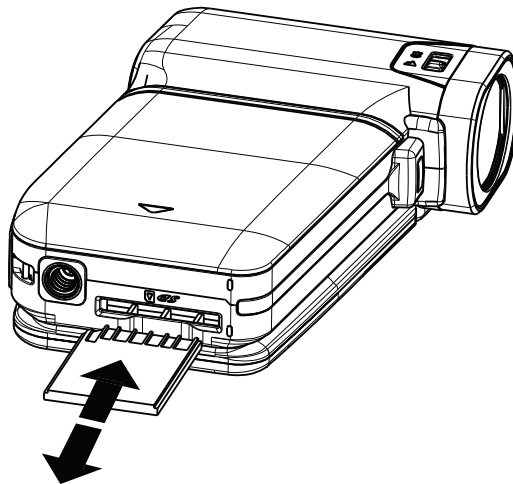
または

USB ケーブルを、ビデオカメラのミニ USB 端子とパソコンの USB 端子に接続します。

SD/SDHC メモリカードの挿入・取り出し

SD/SDHC メモリカードを挿入する / 取り出す：

- 1 カードをメモリカードスロットに入れますが、そのときにカードの矢印がスロットの方向を指し、ラベルが上向きになっていることを確認してください。



- 2 カードを取り出すには、まず少し押し込んでください。カードが少し飛び出してきたら、スロットから取り出します。

注

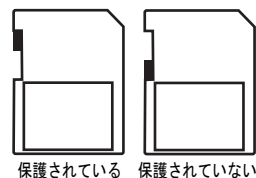
- ・ メモリカードは 1 GB 以上のものをお勧めします。
- ・ メモリカードが入っていると、動画や静止画は自動的に、内蔵メモリではなくメモリカードに記憶されます。

SD/SDHC メモリカードのデータ保護

静止画や動画の撮影や削除を防ぐために、SD/SDHC メモリカードを保護することができます。

SD/SDHC メモリカードのデータを保護する：

- ・ 保護タブを保護の位置にスライドさせてください。

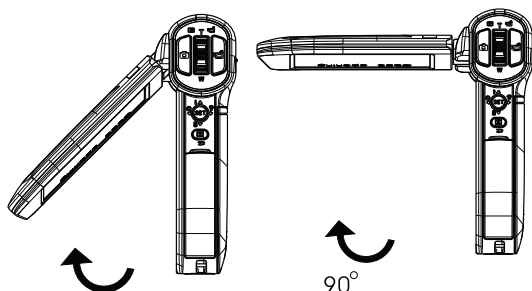


使用前の準備

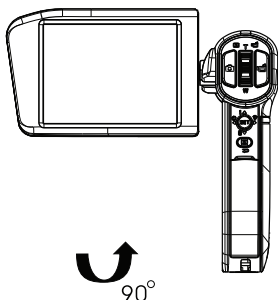
ビデオカメラの「On」と「Off」

ビデオカメラを「On」/「Off」にする：

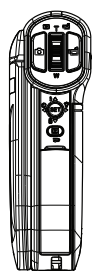
- 1 電源ボタンを1秒間押してください。
または
LCD パネルを90°開けます。



- 2 LCD パネルを反時計回りに90°回すと静止画や動画を見ることができます。



- 3 ビデオカメラを「Off」にするには、電源ボタンを1秒間押してください。
または
LCD を、元の位置（閉じた状態）に戻してください。



初期設定

ビデオカメラを最初に「On」にすると、シンプルモードになっています。シンプルモードではアドバンス設定が隠され、簡単な操作方法だけが表示されます。

ビデオカメラのデフォルト設定：

- ・ **ビデオモード** :HD (1280x720p、30 fps)。これはこのビデオカメラの最高ビデオ解像度です。SD (640x480p、30fps) モードに変更することもできます。撮影した動画をブラウン管テレビで見る場合には、SD モードが適しています。SD モードは、HD モードより少ないメモリを使用します。

- ・ **手ブレ補正**する：「Off」。手ブレ補正を「オン」にすると、手ブレ照度不足による画像のブレを抑えることができます。三脚を使うときには、手ブレ補正機能を「Off」にしてください。

- ・ **操作音を設定**する：「On」。操作音が「On」になっていると、主要機能にアクセスするたびに、音で知らせます。

シンプルモードを「Off」にすると、より多くの設定が利用できます。シンプルモードを「Off」にする方法は、10 ページの「シンプルモードを「Off」にする」をご覧ください。

- ・ **シンプルモード**：「On」。アドバンス設定にアクセスするには、シンプルモードを「Off」にしてください。

デフォルトのアドバンス設定：

- ・ **モーションディテクション**：「Off」。
- ・ **シーンモード**：オート。
- ・ **ホワイトバランス**：オート。
- ・ **日時スタンプ**：「Off」。
- ・ **ヘルプ表示**：「On」。
- ・ **TV 出力設定**：NTSC。
- ・ **ファイル形式**：AVI。

アドバンス設定の簡単な説明は、画面の下の方にあるヘルプ表示にしています。ヘルプ表示を見るには、メニューオプションをハイライトしてください。

重要注意

このビデオカメラは、AVI がデフォルトフォーマットとなっており出荷されています。AVI は Windows® XP、Windows Vista® や Windows® 7 を使っているユーザーに最適です。AVI ファイルは、付いている ArcSoft MediaImpression ソフトウェアを使って見たり編集することができます。Mac™ ユーザーは、デフォルトファイル形式を MOV に変えてください。MOV ファイルは、QuickTime™ または iMovie™ を使って、Mac パソコンで見たり編集することができます。撮影が終わった後でファイル形式を変更することはできません。撮影を開始する前に、ファイル形式を選んでください。

動画の撮影

動画を撮る：

- 1 ビデオカメラを「On」にします。
- 2 被写体にレンズを向け、 を押して撮影を開始します。
 をもう1度押すと、撮影が停止します。
- 3  を押すと撮影を見ることができます。

動画を見る

動画を見る：

- 1  を押すと、再生モードに切り替わります。再生モードのメインメニューが開きます。



- 2 ◀または▶を押して、動画をハイライトし、SETを押すと動画再生モードになります。
- 3 ◀または▶を押して見たい動画をハイライトし、SETを押してください。
- 4 再生ボタンを押すと動画を再生することができます。
- 5 動画を再生しているときに押すことができる機能：
 - ・ ◀または▶を押すと、動画の巻き戻しや早送りができます。ボタンをもう1度押すと、普通の再生に戻ります。
 - ・ Tまたは△を押すと音量が大きくなり、Wまたは▽を押すと小さくなります。
- 6 再生ボタンをもう1度押すと、再生が一時停止します。

注

再生時にどのボタンも押さないで3秒が過ぎると、LCDの右上にでている再生機能アイコンが自動的に消えます。

動画の削除

動画を削除する：

- 1 再生ボタンを押すと、再生モードに切り替わります。再生モードのメインメニューが開きます。



- 2 ◀または▶を押して動画をハイライトし、SETを押して動画再生モードに入ります。最後に撮影した動画の最初の映像がでます。
- 3 ◀または▶を押して削除したい動画をハイライトしてください。
- 4 ▽を押して削除をハイライトします。削除を確認するメッセージが表示されます。はいを選びます。



- 5 SETを選んで削除を確認します。その動画は削除されました。
- または
- ▽を押していいえをハイライトし、SETを押すと削除がキャンセルされます。(再生ボタンを押して削除をキャンセルし、メニューを閉じることもできます。)

注

- ・ メモリカードが挿入されている場合は、カードに保存されている動画のみを削除できます。
- ・ ライトプロテクトされたメモリカードに保存されている動画は削除できません。

静止画の撮影

静止画を撮る：

- 1 ビデオカメラを「On」にします。
- 2 被写体にレンズを向け、撮影ボタンを押してください。
- 3 再生ボタンを押すと静止画を見ることができます。もう2度押すと、撮影モードに戻ります。

注

選んだビデオモードがワイドフォーマットの場合(HD、HD 720p、またはSD ワイド)、撮影モードで表示される画像には黒い棒線が入っています。しかし静止画は常に4:3 (フルフレーム) フォーマットになっています。

クローズアップ静止画の撮影

6 インチ - 10 インチ (15 cm - 25 cm) の距離にある物体のクローズアップ静止画を撮るには、マクロに切り替えてください。

クローズアップ静止画を撮る：

- 1 ビデオカメラを「On」にします。
- 2 マクロ切替スイッチをマクロ位置に合わせてください。LCDにマクロが表示されます。
- 3 被写体にレンズを向け、撮影ボタンを押してください。
- 4 再生ボタンを押すと静止画を見ることができます。もう2度押すと、撮影モードに戻ります。

注

クローズアップ静止画を撮っていないときは、マクロ切替スイッチを必ず正常な位置まで戻してください。

静止画を見る

ビデオカメラまたはメモ리카ードに保存されている静止画を見ることができます。メモ리카ードが挿入されている場合は、メモ리카ードに保存されている静止画のみを見ることができます。

静止画を見る：

- 1 ⇨ を押すと、再生モードに切り替わります。再生モードのメインメニューが開きます。



- 2 < または > を押して**静止画**をハイライトし、**SET**を押して静止画再生モードに入ります。最も最近撮った静止画がでています。
- 3 静止画を見ているときに押すことができる機能：
 - ・ < または > を押すと、前または次の静止画に入ります。
 - ・ **T** を押すと静止画が拡大されます。拡大された静止画の中を動くには、< > △ または ▽ を押してください。**SET** を押すと、普通の状態に戻ります。
 - ・ **SET** を押すとスライドショーが始まります。ボタンをもう1度押すと、スライドショーが一時停止します。



静止画の削除

静止画を削除する：

- 1 ⇨ を押すと、再生モードに切り替わります。再生モードのメインメニューが開きます。



- 2 < または > を押して**静止画**をハイライトし、**SET**を押して静止画再生モードに入ります。最も最近撮った静止画がでています。
- 3 < または > を押して、削除したい静止画を選んでください。
- 4 ▽ を押して**削除**をハイライトします。削除を確認するメッセージが表示されます。**はい**を選びます。



- 5 **SET** を選んで削除を確認します。その静止画は削除されました。

または

▽ を押して**いいえ**をハイライトし、**SET** を押すと削除がキャンセルされます。(⇨ を押して削除をキャンセルし、メニューを閉じることもできます。)

注

- ・ メモ리카ードが挿入されている場合は、カードに保存されている静止画のみを削除できます。
- ・ ライトプロテクトされたメモ리카ードに保存されている静止画は、削除できません。

ビデオカメラ機能の使い方

ライトの使い方

暗い場所で明かりを提供するように、ビデオカメラには内蔵ライトがついています。

ライトを使用する：

- 5 方向スイッチで **▷** を押してください。ライトが点き、LCD に  (デジタルライト) が表示されます。デジタルライトは逆光のダイナミックレンジを拡張して高コントラストを提供するので、物体が明るく、鮮明に見えます。

注

デジタルライトを使うと、動画の粒子が増えます。画像の質がいくぶん低下しますが、それは普通です。

- ▷** を再び押します。ライトが正常のライトに戻り、LCD に  がでてきて、LED ライトが点いたことを示します。LED ライトは暗い環境で明かりを提供し、2-4 フィート (0.6 - 1.2 メートル) の範囲で効果があります。
- 被写体にレンズを向け、 を押して撮影を開始します。 をもう 1 度押すと撮影が停止します。
- ▷** をもう 1 度押すと、ライトが「Off」になります。

注

バッテリーが不足してくると、自動的に LED ライト作動しなくなります。

セルフタイマーの使い方

セルフタイマーを「On」にすると、ビデオカメラは 10 秒待ってから静止画を撮ります。

セルフタイマーを使う：

- 被写体にレンズを向け、**◀** を押してください。 が LCD に表示されます。
-  を押してください。ビデオカメラの前面についている LED ライトが、シャッターが切れるまで点滅します ( を押してから 10 秒間ほど)。静止画を撮る直前に点滅速度が速くなります。

ズームの使い方

静止画や動画を撮る際に、ズームを使うと画像が拡大されます。

ズームを使用する：

- ズームインするにはテレ/ワイドボタンの **T** を押します。最大デジタルズームは 3x です。
- ズームアウトするにはテレ/ワイドボタンの **W** を押してください。

ビデオカメラ設定の調整

シンプルモードを「Off」にする

ビデオカメラは、工場から出荷された時点でシンプルモードになっています。シンプルモードではアドバンスユーザー設定が隠され、ビデオカメラがすぐに使えるようになっています。シンプルモードを「Off」にするとアドバンス設定になり、ビデオモードオプション、モーションディテクション、シーン状態、ホワイトバランスなどの機能が使えるようになります。

シンプルモードを「Off」にする：

-  を押すと撮影モードになります。ビデオカメラの裏面についている撮影 / 電源表示ライトが青く点きます。
- SET** を押してください。シンプルメニューが開きます。



- ◀** または **▷** を押して **セッティングタブ** をハイライトしてください。セッティングメニューが開きます。



- △** または **▽** を押して **シンプルモード** をハイライトし、**SET** または **▷** を押してください。シンプルモード画面が開きます。
- △** または **▽** を押して **Off** をハイライトし、**SET** を押してください。シンプルモードを「On」にするには、**On** を選びます。

- 6 ⇨ を押すとメニューが閉じます。

操作音を「On」または「Off」にする

デフォルトで、主要機能にアクセスするとビデオカメラから音がでるようになっています。操作音を「Off」にすることもできます。

操作音を「On」または「Off」にする：

- 1 ⇨ を押すと撮影モードになります。ビデオカメラの裏面についている撮影/電源表示ライトが青く点きます。
- 2 SET を押してください。メニューが開きます。シンプルモードが「On」になっていると、次のメニューが開きます：



シンプルモードが「On」になっていないと、次のメニューが開きます：



- 3 ◀ または ▶ を押してセッティングタブをハイライトしてください。

シンプルモード

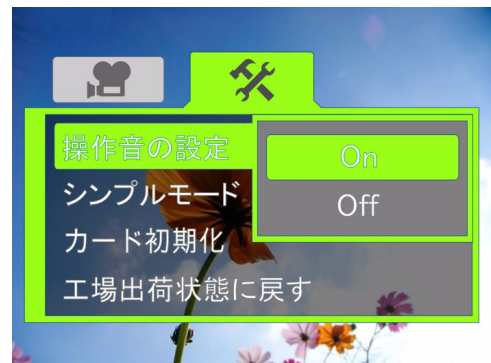


シンプルモード「Off」



- 4 △ または ▽ を押して操作音の設定をハイライトし、SET または ▶ を押してください。操作音を設定する画面が開きます。

シンプルモード



シンプルモード「Off」



- 5 △ または ▽ を押して On または Off をハイライトし、SET を押してください。
- 6 ⇨ を押すとメニューが閉じます。

ビデオモードの設定

ビデオモードを設定する:

- 1 ⇒ を押すと撮影モードになります。ビデオカメラの裏面についている撮影 / 電源表示ライトが、青く点きます。
- 2 < または > を押して動画タブをハイライトし、▽ を押してビデオモードをハイライトします。
- 3 SET または ▷ を押してください。ビデオモード画面が開きます。

シンプルモード「Off」



- 4 △ または ▽ を押して解像度をハイライトし、SET を押します。次を選ぶことができます:

- **SD** — (シンプルモードのみ) SD モード解像度は 640 x 480p、30 fps、4:3 フォーマット。SD 解像度はメモリ使用量がHD 解像度より少ないので、撮ったビデオをSD、4:3 テレビでのみ見る場合に適しています。**注:** シンプルモードが「Off」になっていると、SD モードはSD 標準となります。
- **HD** — (シンプルモードのみ) HD モードの解像度は 1280 x 720p、30 FPS、16:9 フォーマット。これは最も多くのメモリが必要ですが、このビデオカメラで得られる最良のビデオ画像を提供します。撮った動画をHDTVで見る場合には、この解像度が適しています。**注:** シンプルモードが「Off」になっていると、HD モードはHD 720p となります。
- **HD 720p** — (シンプルモードが「Off」のときにのみ使用可能) HD 720p モードの解像度は 1280 x 720p、30 fps、16:9 フォーマット。これは最も多くのメモリが必要ですが、このビデオカメラで得られる最良のビデオ画像を提供します。撮った動画をHDTVで見る場合には、この解像度が適しています。**注:** シンプルモードが「On」になっていると、HD 720p モードはHD になります。
- **SD ワイド** — (シンプルモードが「Off」のときにのみ使用可能) SD の解像度は 848 x 480、60 fps、16:9 フォーマット。このモードは、ワイドフォーマットビデオにしたいがビデオカメラのHD (720p) モードより少ないメモリスペースを使いたいときに適しています。SD ワイド モードのフレームレートは高いので、スポーツなどのアクション動画の撮影に適しています。SD ワイド動画は、HDMI ケーブル (非付属品) を使ってテレビに接続したビデオカメラで再生すると、720P にアップコンバートされます。

- **SD 標準** — (シンプルモードが「Off」のときにのみ使用可能) SD モード解像度は 640 x 480p、4:3 フォーマット。SD 標準の解像度はメモリ使用量がHD 解像度より少ないので、撮ったビデオをSD、4:3 テレビでのみ見る場合に適しています。**注:** シンプルモードが「On」になっていると、SD 標準 モードはSD になります。
- **QVGA** — (シンプルモードが「Off」のときにのみ使用可能) 解像度は 320 x 240、30 fps、4:3 フォーマット。このモードは、ビデオをEメールで送りたい、またはYouTube™ のようなビデオシェアリングサービスにアップロードしたいときに適しています。これは最も少ない量のメモリを使用しますが、このビデオカメラで得られる最も質の低いビデオ画像となります。

- 5 ⇒ を押すとメニューが閉じます。

手ブレ補正の「On」と「Off」

手ブレ補正機能を使うと安定性が増し、暗い場所での撮影や手が震える場合などの動画のピンぼけを防ぐことができます。

手ブレ補正を「On」または「Off」にする:

- 1 ⇒ を押すと撮影モードになります。ビデオカメラの裏面についている撮影 / 電源表示ライトが青く点きます。
- 2 < または > を押して動画タブをハイライトし、▽ を押して手ブレ補正するをハイライトしてSET または ▷ を押します。手ブレ補正する画面が開きます。

シンプルモード



シンプルモード「Off」



- 3 △ または ▽ を押して **On** または **Off** をハイライトし、**SET** を押してください。
- 4 ⇨ を押すとメニューが閉じます。

注

手ブレ補正機能は **HD** (シンプルモード)、**HD 720p** (シンプルモード「Off」)、または **SD ワイド** (シンプルモード「Off」) 解像度モードまたは静止画では使用できません。
三脚を使うときは、手ブレ補正機能を「Off」にしてください。

モーションディテクションの「On」と「Off」

このビデオカメラにはモーションディテクション機能がついています。この機能が「On」になっていると、ビデオカメラが動きを感知すると撮影を開始します。⇨ を押すと撮影が停止します。

モーションディテクションを「On」または「Off」にする：

- 1 ⇨ を押すと撮影モードになります。ビデオカメラの裏面についている撮影 / 電源表示ライトが青く点きます。
- 2 **SET** を押してください。メニューが開きます。
- 3 シンプルモードが「Off」になっていることを確認してください。10 ページの「シンプルモードを「Off」にする」をご覧ください。
- 4 ◀ または ▶ を押して動画タブをハイライトし、▽ を押してモーションディテクションをハイライトして **SET** または ▶ を押します。モーションディテクション画面が開きます。



- 5 △ または ▽ を押して **On** または **Off** をハイライトし、**SET** を押してください。
- 6 ⇨ を押すとメニューが閉じます。

注

モーションディテクションを「On」にして動画を撮影しているときに撮影を停止すると、モーションディテクションは自動的に「Off」になります。また「On」にするには、このステップを繰り返してください。

シーンモードの選択

動画や静止画の撮影を最適化するために、このビデオカメラには4つのシーンモードがついています。

シーンモードを選ぶ：

- 1 ⇨ を押すと撮影モードになります。ビデオカメラの裏面についている撮影 / 電源表示ライトが青く点きます。
- 2 **SET** を押してください。メニューが開きます。
- 3 シンプルモードが「Off」になっていることを確認してください。10 ページの「シンプルモードを「Off」にする」をご覧ください。

- 4 ◀ または ▶ を押してイフェクトタブをハイライトし、▽ を押してシーンをハイライトして **SET** または ▶ を押します。シーン画面が開きます。



- 5 △ または ▽ を押してシーンモードをハイライトし、**SET** を押します。次を選ぶことができます：
 - ・ **オート** — 特別な照明条件を必要としない場合にこのオプションを選びます。ビデオカメラが自動的に、物体に対して最高の設定を選びます。
 - ・ **逆光** — 物体の後ろに明るい光がある場合にこのオプションを選びます。
 - ・ **夜景** — 夜景または暗い場所での撮影にこのオプションを選びます。
 - ・ **ポートレート** — お肌の色をナチュラルにしたい場合にこのオプションを選びます。
- 6 ⇨ を押すとメニューが閉じます。

注

夜景モードでのピンぼけを防ぐために、カメラを平らで安定した場所に置るか、三脚を使ってください。

ホワイトバランスの調整

このビデオカメラは、ほとんどの状況でホワイトバランスを自動的に調整するようになっています。しかし、特別な状況でホワイトバランスを手動で選ぶことができます。

ホワイトバランスを調整する：

- 1 ⇨ を押すと撮影モードになります。ビデオカメラの裏面についている撮影 / 電源表示ライトが青く点きます。
- 2 **SET** を押してください。メニューがオープンします。
- 3 シンプルモードが「Off」になっていることを確認してください。10 ページの「シンプルモードを「Off」にする」をご覧ください。
- 4 ◀ または ▶ を押してイフェクトタブをハイライトし、▽ を押してホワイトバランスをハイライトして **SET** または ▶ を押します。ホワイトバランス画面が開きます。



- 5 △ または ▽ を押してホワイトバランスモードをハイライトし、**SET** を押します。次を選ぶことができます：
 - ・ **オート** — このオプションを選びるとビデオカメラが自動的にホワイトバランスを調整します。
 - ・ **太陽光** — 動画や静止画を戸外で撮影するときにこのオプションを選んでください。
 - ・ **蛍光灯** — 蛍光灯の明かりでの撮影にこのオプションを選びます。
 - ・ **電球** — 電球の明かりでの撮影にこのオプションを選びます。
- 6 ⇨ を押すとメニューが閉じます。

静止画に日付と時刻をつける

静止画に日付、または日付と時刻をつけることができます。

注
動画に日付と時刻を入れることはできません。

静止画に日付と時刻をつける：

- 1 ⇨ を押すと撮影モードになります。ビデオカメラの裏面についている撮影 / 電源表示ライトが青く点きます。
- 2 **SET** を押してください。メニューが開きます。
- 3 シンプルモードが「Off」になっていることを確認してください。10 ページの「シンプルモードを「Off」にする」をご覧ください。
- 4 ◀ または ▶ を押して**セッティングタブ**をハイライトしてください。セッティングメニューが開きます。



- 5 ▽ を押して**日時を設定する**をハイライトし、**SET** または ▶ を押してください。**日時を設定する**画面が開きます。



- 6 △ または ▽ を押してオプションをハイライトし、**SET** を押します。次を選ぶことができます：
 - ・ **日付と時間** — 静止画に日付と時刻をつけます。
 - ・ **日付** — 静止画に日付をつけます。
 - ・ **Off** — 日時を設定する機能を「Off」にします。
- 7 ⇨ を押すとメニューが閉じます。

注
静止画に日付、または日付と時刻をつけると、それを取り除くことはできません。

日付と時刻の設定

日付と時刻を設定する：

- 1 ⇨ を押すと撮影モードになります。ビデオカメラの裏面についている撮影 / 電源表示ライトが青く点きます。
- 2 **SET** を押してください。メニューが開きます。
- 3 シンプルモードが「Off」になっていることを確認してください。10 ページの「シンプルモードを「Off」にする」をご覧ください。
- 4 ◀ または ▶ を押して**セッティングタブ**をハイライトしてください。セッティングメニューが開きます。



- 5 ▽ を押して**日時を設定する**をハイライトし、**SET** または ▶ を押してください。**日時を設定する**画面が開きます。



- 6 ◀ または ▶ でフィールド間を移動し、△ または ▽ でフィールドの値を変えます。フォーマットは 年 / 月 / 日 そして 時間 : 分です。
- 7 **SET** を押して設定を保存し、⇨ を押してメニューを閉じます。

SD/SDHC メモリカードまたは内蔵メモリの消去

SD/SDHC メモリカードのファイルがスムーズに表示されず、液晶モニターに“!” シンボルがでてきたら、カードが低速モード用にフォーマットされているか、または間違えたタイプのコンテンツが入っています。この問題を解決するには、カードをパソコンでなくビデオカメラでフォーマットしてください。

注意

消去機能を使うと、カードまたは内蔵メモリに保存されているすべてのファイルが削除されます。消去機能を使う前に、保存したいファイルをパソコンにバックアップしてください。

注

SD/SDHC メモリカードがビデオカメラに入っていると、消去機能はカードを消去しフォーマットします。
SD/SDHC メモリカードがビデオカメラに入っていない場合、消去機能は内蔵メモリを消去します。

SD/SDHC メモリカードまたは内蔵メモリを消去する:

- 1 ⇐ を押すと撮影モードになります。ビデオカメラの裏面についている撮影 / 電源表示ライトが青く点きます。
- 2 **SET** を押してください。メニューが開きます。シンプルモードが「On」になっていると、次のメニューが開きます:



シンプルモードが「Off」になっていると、次のメニューが開きます:



- 3 ◀ または ▶ を押してセッティングタブをハイライトしてください。

シンプルモード (カードは入っていない)



シンプルモード (カードが入っている)



シンプルモード「Off」(カードは入っていない)



シンプルモード「Off」(カードが入っている)



- 4 △ または ▽ を押してカード初期化 (カードが入っている場合) またはメモリー初期化 (カードが入っていない場合) をハイライトし、**SET** または ▷ を押します。データを消去する画面が開きます。

カードを初期化する



メモリーを初期化する



- 5 △ または ▽ を押してはい または いいえ を選び、**SET** を押して確認するか、または ⇨ を押してフォーマットしないでメニューを閉じます。

メニュー言語の選択

メニュー言語を選ぶ

- ⇨ を押すと撮影モードになります。ビデオカメラの裏面についている撮影 / 電源表示ライトが青く点きます。
- SET** を押してください。メニューが開きます。
- シンプルモードが「Off」になっていることを確認してください。10 ページの「シンプルモードを「Off」にする」をご覧ください。
- ◀ または ▷ を押して**セッティングタブ**をハイライトしてください。セッティングメニューが開きます。



- 5 ▽ を押して**言語を設定する**をハイライトし、**SET** または ▷ を押します。言語を設定する画面が開きます。



- 6 ◀ または ▷ を押して言語をハイライトし、**SET** を押します。
7 ⇨ を押すとメニューが閉じます。

ヘルプ表示を「On」または「Off」にする

使いやすくするために、このビデオカメラはヘルプ表示をスクロールして見られるようになっています。

ヘルプ表示を「On」または「Off」にする

- ⇨ を押すと撮影モードになります。ビデオカメラの裏面についている撮影 / 電源表示ライトが青く点きます。
- SET** を押してください。メニューが開きます。
- シンプルモードが「Off」になっていることを確認してください。10 ページの「シンプルモードを「Off」にする」をご覧ください。
- ◀ または ▷ を押して**セッティングタブ**をハイライトしてください。セッティングメニューが開きます。



- 5 ▽ を押して**ヘルプ表示する**をハイライトし、**SET** または ▷ を押してください。ヘルプ表示画面が開きます。



- 6 △ または ▽ を押して **On** または **Off** をハイライトし、**SET** を押してください。
- 7 ⇨ を押すとメニューが閉じます。

TV 出力設定の選択

ビデオカメラをテレビに接続するときは、ビデオカメラが正しいテレビジョン標準規格に設定されていることを確認してください。間違ったテレビジョン標準規格に設定されていると、画像がちらつくことがあります。米国、カナダ、メキシコ、日本、韓国、台湾では NTSC 標準規格が使われています。英国、ヨーロッパ、中国、オーストラリア、シンガポール、香港では PAL 標準規格が使われています。

TV 出力設定を設定する：

- 1 ⇨ を押すと撮影モードになります。ビデオカメラの裏面についている撮影 / 電源表示ライトが青く点きます。
- 2 **SET** を押してください。メニューが開きます。
- 3 シンプルモードが「Off」になっていることを確認してください。10 ページの「シンプルモードを「Off」にする」をご覧ください。
- 4 ◀ または ▶ を押して **セッティングタブ** をハイライトしてください。セッティングメニューが開きます。



- 5 ▽ を押して **TV 出力設定** をハイライトし、**SET** または ▶ を押してください。TV 出力設定画面が開きます。



- 6 ◀ または ▶ を押して **NTSC** または **PAL** をハイライトし、**SET** を押してください。
- 7 ⇨ を押すとメニューが閉じます。

動画用ファイル形式の選択

動画用ファイル形式を選ぶ：

- 1 ⇨ を押すと撮影モードになります。ビデオカメラの裏面についている撮影 / 電源表示ライトが青く点きます。
- 2 **SET** を押してください。メニューが開きます。
- 3 シンプルモードが「Off」になっていることを確認してください。10 ページの「シンプルモードを「Off」にする」をご覧ください。
- 4 ◀ または ▶ を押して **セッティングタブ** をハイライトしてください。セッティングメニューが開きます。



- 5 ▽ を押して **ファイル形式** をハイライトし、**SET** または ▶ を押してください。ファイル形式画面が開きます。



- 6 ◀ または ▶ を押してファイル形式をハイライトし、**SET** を押します。次を選ぶことができます：
 - ・ **AVI**—Windows ベースのパソコンを使っている、または動画を見たり編集するのに、付属の ArcSoft MediaImpression ソフトウェアを使う場合にはこのフォーマットを選んでください。
 - ・ **MOV**—動画を見るのに QuickTime (非付属品) を使う場合にはこのフォーマットを選んでください。この設定は Mac パソコンのユーザーに適しています。注：このフォーマットが選択されていると、ArcSoft MediaImpression で動画を編集することはできません。

注

撮影が終わった後でファイル形式を変更することはできません。撮影を開始する前に、ファイル形式を選んでください。

- 7 ⇨ を押すとメニューが閉じます。

工場出荷状態に戻す

工場出荷状態に戻す：

- 1 ➡ を押すと撮影モードになります。ビデオカメラの裏面についている撮影 / 電源表示ライトが青く点きます。
- 2 **SET** を押してください。メニューが開きます。
シンプルモード



シンプルモード「Off」



- 3 ◀ または ▶ を押してセッティングタブをハイライトしてください。
- 4 △ または ▽ を押して工場出荷状態に戻すをハイライトし、**SET** または ▶ を押してください。初期設定に戻す画面が開きます。



- 5 △ または ▽ を押してはいまたはいいえを選び、**SET** を押して確認するか、または ➡ を押してリセットしないでメニューを閉じます。

テレビで動画や静止画を見る

注

ビデオカメラがテレビに接続されていると：

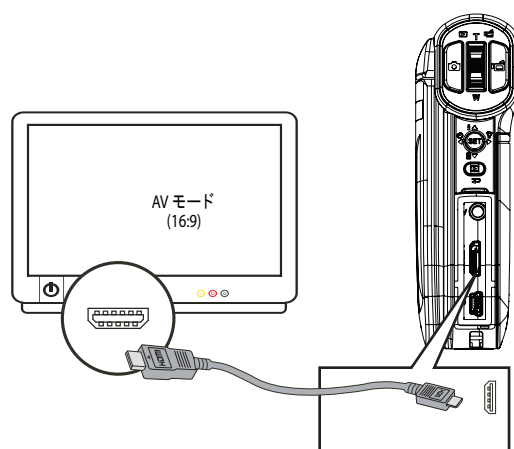
- ・ LCD は表示しません。
- ・ ビデオカメラの HDMI 接続を使っている場合、動画や静止画を撮ることはできません。

テレビに接続した後、7 ページの “動画を見る” または 9 ページの “静止画を見る” の指示に従ってください。

HDMI 可能 テレビへの接続

HDMI 可能テレビへ接続する：

- 1 ミニ HDMI を HDMI ケーブル (非付属品) に、そしてそれをビデオカメラの **HDMI** 端子に、さらにそれをテレビの **HDMI IN** 端子につなぎます。

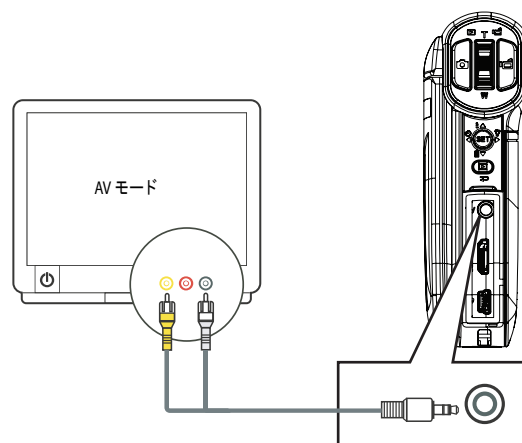


- 2 テレビのビデオインプット源を **HDMI** に設定してください。

付属の A/V ケーブルを使ってのテレビへの接続

付属の A/V ケーブルを使ってテレビに接続する：

- 1 A/V ケーブル (付属品) をビデオカメラの **TV** 出力端子、そしてテレビの **VIDEO IN** (黄) と **L AUDIO IN** (白) 端子に接続します。



- 2 テレビの画面を適切な映像入力画面に切替えてください。通常、「ビデオ」または「コンポジット」などと表示されています。入力切替の方法はお使いのテレビの取扱説明書をご覧ください。

注

ビデオカメラのTV出力端子を使っていると、すべての動画はインターレースフォーマットで出力されます。

パソコンで動画や静止画を見る

ソフトウェアのインストール

ビデオカメラには次のソフトウェアがついています：

ArcSoft MediaImpression— メディア管理、動画のDVDへの焼付け、動画のYouTubeへのアップロードなどを助ける、使いやすいプログラムです。

Adobe Reader— を読むのに必要な、よく知られたプログラムです。パソコンには、このプログラムがすでにインストールされているかも知れません。

注

付属のソフトウェアはWindows® XP、Windows Vista® やWindows 7 とのみ使用できます。

ソフトウェアをインストールする：

- 1 付属のCDを、CDまたはDVDドライブに入れてください。
- 2 **Install ArcSoft MediaImpression** または **Install Adobe Reader** をクリックし、画面の指示に従ってインストールしてください。

注

プログラム使用に関する詳細は、プログラムのオンラインヘルプにあります。

注

Windows ベースのパソコンで .avi フォーマットの動画を見るには、ArcSoft MediaImpression がインストールされていなければなりません。ArcSoft MediaImpression をインストールせずに .avi フォーマットの動画を Windows ベースのパソコンで見るには、別のソフトウェアがあり、<http://ffdshow.info/> などのウェブサイトから入手できます。

動画や静止画のパソコンへの転送

動画や静止画を、パソコンに転送したり、Eメールで家族や友達に送ったり、ウェブサイトのにのせることができます。

動画や静止画をパソコンへ転送する：

- 1 付属のミニ USB ケーブルを、ビデオカメラのミニ USB 端子とパソコンの USB 2.0 端子に接続します。撮影 / 電源 LED が点灯し、点滅を開始します。
- 2 **Windows® XP、Windows Vista® または Windows 7:**

My Computer または **Windows Explorer** を開きます。カードが入っていると、ドライブレリストに2つの新しいドライブが表示されます。そうでない場合は、新しいドライブが1つ(ビデオカメラの内蔵メモリ)表示されます。内蔵メモリドライブはDVとして表示されます。カードドライブは、カードが出荷されたときのラベル、またはカードをパソコンでフォーマットした場合にはそのときに与えられた名称で表示されます。ビデオカメラでカードを消去した場合には、ラベルは **DV-SD Card** となります。

Mac OS 10.x 以降：

カードが入っていると、2つの新しいドライブアイコンがデスクトップまたはサイドバーに表示されます。そうでない場合は、新しいドライブアイコンが1つ表示されます。内蔵メモリドライブは **DV** として表示されます。カードドライブは、カードが出荷されたときのラベル、またはカードをパソコンでフォーマットした場合にはそのときに与えられた名称で表示されます。ビデオカメラでカードを消去した場合には、ラベルは **DV-SD Card** となります。

- 3 見たいドライブをダブルクリックしてください。動画や静止画のファイルは **\DCIM\100MEDIA** フォルダーに入っています。

注

メモ리카ードに、“SD Card”のような別の名称がすでにつけられている場合には、その名称が維持され、ビデオカメラでカードを消去した場合以外は、My Computer (Windows)、デスクトップ、またはサイドバー (Mac) に表示されます。ビデオカメラでカードを消去した場合には、カードのラベルは DV-SD Card となります。詳細に関しては、15 ページの“SD/SDHC メモ리카ードまたは内蔵メモリの消去”をご覧ください。

パソコンのオペレーティングシステムの一般的な手順を使って、動画や静止画を見たり、コピーしたり、消去したり、転送することができます。

ArcSoft MediaImpression を使って動画や静止画を編集することができます (Windows XP、Windows Vista または Windows 7)。詳細に関しては、19 ページの“ソフトウェアのインストール”をご覧ください。

注

編集した動画をビデオカメラのメモ리카ードに保存できますが、その方法はお勧めできません。動画を編集すると、変更によってビデオカメラで動画をみられなくなる場合があります。編集した動画を安全に保存するために、パソコンに保存してください。

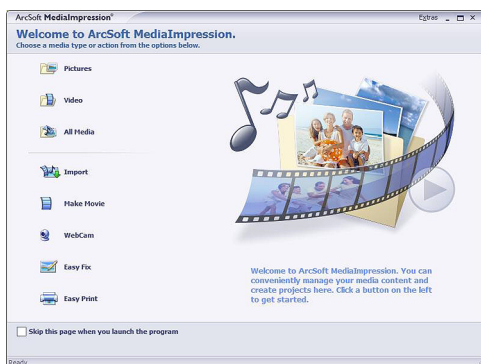
動画の DVD への焼付け

パソコンが Windows XP、Windows Vista または Windows 7 オペレーティングシステムを使っている場合、ArcSoft MediaImpression で動画を DVD に焼き付け、普通の DVD プレーヤーで見ることができます。

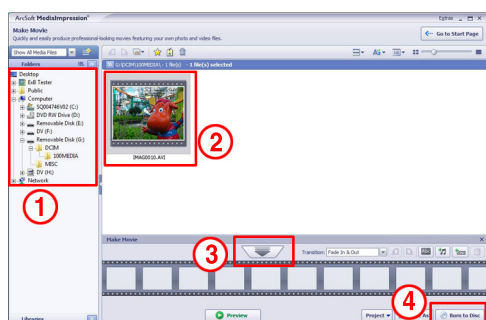
動画を DVD へ焼き付ける：

- 1 ArcSoft MediaImpression をインストールします。詳細に関しては、19 ページの“ソフトウェアのインストール”をご覧ください。
- 2 パソコンの DVD ドライブに書き込み可能なブランク DVD が入っていることを確認してください。

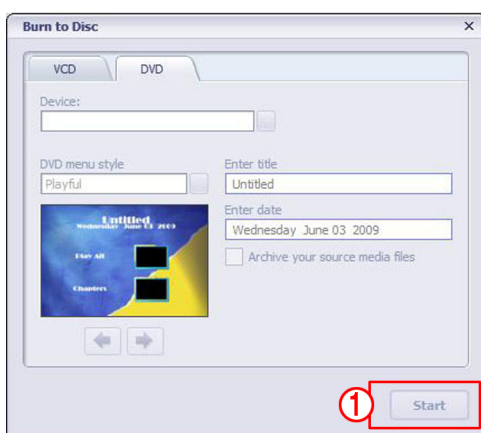
- Windows で **Start, All Programs** をクリックし、次に **ArcSoft MediaImpression** をクリックしてください。Welcome to ArcSoft MediaImpression 画面が開きます。



- Make Movie** をクリックします。Make Movie 画面が開きます。



- Folders** (1) で、DVD に焼き付けたい動画が入っているフォルダーを開きます。
- プレビューエリア (2) で、焼き付けたいファイルを選んでください。
- Make Movie** エリアで、選択ボタン (3) を押してください。
- Burn to Disc** (4) をクリックします。Burn to Disc 画面が開きます。



- Start** をクリックしてください。動画が DVD に焼き付けられます。

トラブルシューティング

問題	解決策
LCD の画像がぼけている。	マクロモードと通常モード間で切り替えてみてください。 6 インチ - 10 インチ (15 cm - 25 cm) の距離にある物体にはマクロモードを使ってください。 5 フィート (150 cm) 以上離れた物体には通常モードを使います。
ビデオカメラの前面についている LED ライトが作動しない。	バッテリー残量が低くなっています。バッテリーを充電してください。 撮影開始後に LED を「On」にすることができない。撮影を停止し、ライトを「On」にした後で撮影を開始してください。
メモリーカードのファイルがスムーズに表示されず、LCD に「i」アイコンがでている。	“i” は SD カードの速度が遅い、またはカードのファイルが間違ったタイプだということを表しています。パソコンでなくビデオカメラを使ってカードをフォーマットしてください。15 ページの “SD/SDHC メモリーカードまたは内蔵メモリの消去” をご覧ください。
屋内で撮った静止画がぼけていて暗い。	暗い場所や屋内では、ビデオカメラが露出時間を延ばすようになっています。静止画を撮る間、ビデオカメラや被写体を数秒間固定させてください。静止画を撮ったときにシャッター音が聞こえるようになります。

仕様とデフォルト設定

仕様

仕様は予告なく変更される場合があります。

注

LCD 画面は非常に高精度なテクノロジーを使って製造されているので、99.99% 以上のピクセルは操作上で有効です。しかし、非常に小さい黒または明るい点 (白、赤、青、または緑色) が LCD 画面にでることもあります。このような点は製造過程で普通に起きるもので、撮影には影響を与えません。

画像センサー	5 メガピクセル CMOS センサー
操作モード	ビデオ録画 静止画撮影
レンズ	F3.2 (f = 7.2mm)
焦点範囲	5 (150 cm) - 無限 (正常モード) 6 インチ - 10 インチ (15 cm - 25 cm) (マクロモード)
ズーム	3x デジタルズーム
シャッター	電子
LCD モニター	3"
ストレージメディア	内蔵 128 MB メモリ (動画と静止画撮影に約 90 MB が使用できる) SD/SDHC カードサポート (最高 32GB)
画像解像度	2592 x 1944 (500 万画素)
ビデオ解像度	HD(720p)/HD:1280 x 720 (30 fps) SD ワイド :848 x 480 (60 fps) SD 標準 /SD:640 x 480 (30 fps) QVGA:320 x 240 (30 fps)
ホワイトバランス	自動 / 手動 (太陽光、蛍光灯、電球)
セルフタイマー	10 秒遅延
ライト	LED ランプ

ファイルフォーマット	静止画 :JPG ビデオ :AVI または MOV フォーマットで H.264
画像再生	単一画像およびスライドショー
パソコンインターフェース	ミニ USB 2.0 端子
TV アウト	NTSC/PAL 選択可能、ミニ HDMI、または AV アウト
バッテリー	リチウムイオン充電電池 (NP-60)
寸法 高さ × 幅 × 奥行き	4.29 × 3.15 × 1.1 インチ (10.9 × 8 × 2.8 cm)
質量	170 g (バッテリー含まず)

デフォルト設定

設定	デフォルト
解像度	HD(720p)/HD、動画用 2592 x 1944 (500万画素)、静止画用
手ブレ補正	「Off」
モーションディテクション	「Off」
シーン	オート
ホワイトバランス	オート
操作音	「On」
日時スタンプ	「Off」
言語	英語
シンプルモード	「On」
ヘルプ表示	「On」
TV 出力設定	NTSC
ファイル形式	AVI
音量レベル	12
ライト	「Off」
セルフタイマー	「Off」

法的通知

FCC 15

この機器は FCC 規定第 15 部を順守しています。この製品の操作は、次の 2 つの条件を前提としています：(1) この機器は有害な干渉の原因とはならず、(2) このデバイスは、望ましくない操作の原因となる干渉を含む、どのような干渉をも受け入れなければならない。

この機器はテストされ、FCC 規定第 15 部、クラス B デジタル機器の制限に適合するという結果がでています。この制限は、居住地での設置における有害な干渉に対して妥当な保護を与えることを目的としています。この機器は、無線周波エネルギーを生み出し、使い、放射することができ、指示に従って設置・使用されない場合には、無線通信に対して有害な干渉の原因となることもあります。しかし、そのような干渉が特定の設置で起きないという保証はありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を起こすようなら（機器を「On」「Off」にしてみると分かる）、ユーザーは次の方法をいくつか試みてその干渉を修正してください：

- ・ 受信アンテナの方向や場所を変える。
- ・ 機器とレシーバーの距離を離す。
- ・ 機器を、レシーバーが接続されている回路と異なる回路のコンセントに接続してみる。
- ・ ディーラーまたは経験豊富なラジオ /TV 技術者に相談する。

FCC 警告

FCC 規定の順守に責任がある当事者によって明確に承認されていない変更や修正を行うと、ユーザーのこの機器の操作権限が無効になる可能性があります。

カナダ ICES-003 記述

このクラス B デジタル器具は、カナダ ICES-003 を順守しています。



www.insigniaproducts.com (877) 467-4289

ディストリビュータ : Best Buy Purchasing, LLC
7601 Penn Avenue South, Richfield, MN USA 55423-3645

© 2009 Best Buy Enterprise Services, Inc.

版權所有。INSIGNIA は Best Buy Enterprise Services, Inc. の商標です。国によっては登録されているところもあります。
他のすべての製品やブランド名は、それぞれの所有者の商標です。

日本語
09-1104A